

## 広島市植物公園

# 見どころ案内

### イソギク (キク科)

野生菊のなかまが見ごろを迎えています。イソギクは南関東から東海地方の海岸の岩場に自生する多年草です。チョウセンノギク、ダルマガクなども咲いています。

### バラ園 (バラ科)

四季咲き大輪や中輪房咲き品種の秋の開花シーズンです。秋の冷涼な空気の中、花色も冴え、香りもお楽しみいただけます。

### 秋の洋ラン展

(展示温室)

～11月5日(日)

カトレアやパフェオペデルムなど、洋ランの園芸品種と珍しい原種を展示しています。展示即売もあります。

### 大温室改修のため

休館中

リニューアルオープン  
は平成30年春ごろです  
(予定)

### ガーデニングコンテスト作品展

～11月5日(日)

コンテストに応募・出品いただいたコンテナガーデンとハンギングバスケットを展示しています。

### ニッサ・シネンシス、ニッサ・シルバチカ (ニッサ科)

秋の紅葉が美しく、ニシキギ(休憩展望塔)、スズランノキ(イベント広場)とともに世界三大紅葉樹のひとつに数えられます。寒さが深まるほど鮮赤色に紅葉していきます。カエデ園の紅葉の見ごろもう少し先になりそうです。

### フジバカマ (キク科)

秋の七草の一つ。淡い赤紫色の花が咲いています。準絶滅危惧種。園芸店で販売されているものはほとんど雑種です。10月初めからアサギマダラ(渡り蝶)が飛来しています。いよいよ、今シーズンの飛来も最終盤です。

### キク展 (屋外展示場)

～11月12日(日)

広島市の友好都市である中国の重慶市から寄贈された中国菊のコレクションを中心に、日本菊の展示もあります。

### ベニマンサク

(マンサク科)

数少ない、秋遅くに咲く花木の一つで、濃い赤色の花が葉陰に隠れるように咲きます。紅葉と花を同時に楽しむことができます。

### 子福桜・三波川冬桜

(バラ科)

秋にお花見…と思われるかもしれませんが、桜が見ごろです。花は小ぶりですが、二季咲きで冬と春の二回楽しむことができます。

### 特別企画展

### 「毒と薬は紙一重」

～11月30日

用法や用量によっては毒にも薬にもなる植物を、写真やパネルで紹介しています。

